

公立甲賀病院組合が 平成24年度の開院に向け 新病院に着手

組合議会が全会一致で決定

既存病院の施設の老朽化に伴う耐震問題や施設の広さの問題などを解消するため、公立甲賀病院組合が新病院の建設を行います。

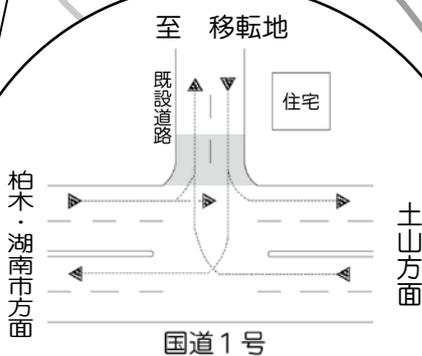
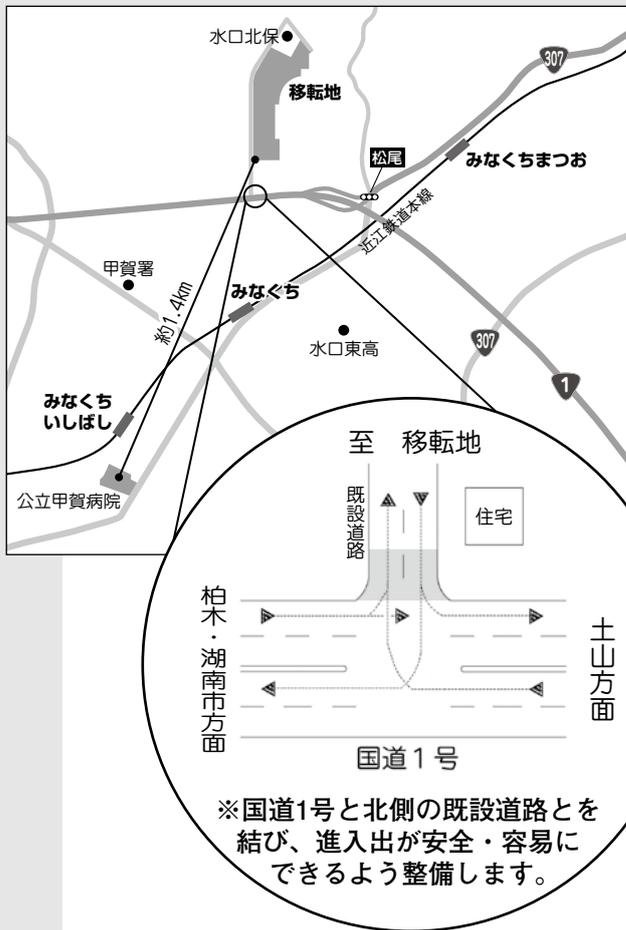
をめざします。

また、がん診療連携拠点病院や災害拠点病院として、広く地域医療を担える機能、設備を備えた21世紀における甲賀保健医療圏の中核病院にふさわしい病院をめざし、構成市である湖南市、甲賀市の協力を得て、移転新築整備事業を進めます。

公立甲賀病院組合（管理者 谷畑英吾・湖南市長）では、近隣病院や関係機関と連携し、高度医療だけでなく、保健、福祉を包括した質の高い効率的な「裾野の広い病院」

公立甲賀病院組合議会で 新たな移転地を決定

病院の移転新築は、地域住民への説明会等の経過を踏まえ、病院組合議会や湖南、甲賀両市議会での承認後、平成20年6月25日の公立甲賀病院組合議会臨時会で、事業基本項目の変更、今年度事業予算などが全会一致で決定されました。結果、公立甲賀病院の新たな移転地は旧水口町時（平成5年の造成完了後）から、15年間遊休地となっていた「水口町松尾地先の甲賀市の市有地」に決定されました。



※国道1号と北側の既設道路とを結び、進入出が安全・容易にできるよう整備します。

決定された事業基本項目

- 病院の開院時期
平成24年度の開院（目標）
- 移転地
甲賀市水口町松尾地先（市街化区域）

甲賀市はアクセス道路の整備などを実施

市では、同病院への来院車両による周辺の道路の混雑を防ぐため、アクセス道路を整備することとしています。

具体的には、移転地南側にある国道1号に新たな平面交差点を設け、湖南市、土山方面、国道307号を利用して信楽、甲南、甲賀など各方面から新病院へアクセスできる道路を整備します。なお、道路整備については、平成21年度中の完了を予定しています。

また、周辺道路の計画を進めていくとともに、甲賀市コミュニティバスについてもJR貴生川駅を基軸とした市内運行ルートの検討などを進め、市民の皆さんにより利用していただきやすい交通網の整備を進めます。

公立甲賀病院組合議会議員

(敬称略・順不同)	
(湖南市)	(甲賀市)
やの 矢野 進次	やまかわ 山川 宏治
もり 森 淳	ともひろ 友廣 勇
すずき 鈴木美智枝	はしもと 橋本 律子
いしはら 石原 善春	むらやま 村山 庄衛
たちいり 立入 勲	はっとり 服部 治男
◎議長	○副議長
計10名	

公立甲賀病院組合が今年度実施する業務

- 新病院の基本設計変更業務…当初移転地での新病院の基本設計を生かし、新たな移転地での甲賀保健医療圏域の中核病院としての施設規模による建物等の基本設計が実施されます。
- 【新病院の計画概要】
 - 移転地 甲賀市水口町松尾地先の甲賀市市有地（約53,000㎡）
 - 病床数 概ね413床 ●駐車場区画数 約1250台分
 - 移転地は、自然環境に恵まれた造成跡地で、敷地面積も約53,000㎡と既存の甲賀病院敷地 20,226㎡（借地駐車場等含む）よりも広く、これまで分散されていた駐車場も、移転地内で一体的に整備されることとなります。
- 新病院の造成計画測量調査設計業務…移転地の測量設計や現況調査等が実施されます。

問い合わせ
公立甲賀病院 企画課
☎ 62-0234
☎ 63-0588
甲賀病院移転準備室
☎ 65-0675
FAX 63-4554